

点検診断項目

※出典:港湾の施設の点検診断ガイドライン

構造形式	点検診断項目	主な確認内容	点検結果の整理 または 劣化度の判定基準
コンクリート構造物	構造表面の損傷	ひび割れ・剥離・欠損・鉄筋露出	<p>a:中詰材が流出するような穴開き、ひび割れ、欠損がある。広範囲に亘り、鉄筋が露出している。</p> <p>b:複数方向に幅3mm程度のひび割れがある。</p> <p>c:1方向に幅3mm程度のひび割れがある。局所的に鉄筋が露出している。</p> <p>d:変状なし。</p>
鋼構造物	鋼材の腐食、亀裂、損傷	穴あきの有無、水面上の鋼材の腐食、表面の傷の状況、継手の腐食状況	<p>a:腐食による開孔や変形、その他著しい損傷がある。</p> <p>b:開孔箇所から裏埋材が流出している兆候がある。最低干潮面付近に孔食がある。</p> <p>c:全体的に発熱がある。部分的に発錆がある。</p> <p>d:付着物は見られるが、発錆、開孔、損傷は見られない。</p>
	陽極※取付状況 ※電気防食の材料	現存状況の確認(全数)	<p>a:陽極が欠落または全消費している。(欠落の場合は陽極を捜索)</p> <p>b:陽極取付に不具合がある。(ぶら下がり)</p> <p>c:※基準の設定なし</p> <p>d:欠損等の異常はない。</p>
	ペトロラタム※被覆 ※腐食防止剤の一種	保護カバー・ボルト、ナット	<p>a:保護カバーが脱落し、ペトロラタム系防食材が露出または脱落し、鋼材表面に錆が出ている。</p> <p>b:保護カバーや当て板に亀裂がある。ボルト、ナットに腐食が見られる。</p> <p>c:保護カバーが変色または白亜化している。保護カバーの表面に微細なクラックが見られる。ボルト、ナット等にゆるみがある。端部シールの部分的剥離が見られる。</p> <p>d:変状なし。</p>
	陽極※の形状寸法 を計測・記録 ※電気防食の材料	陽極消耗量の測定値を記録し、残寿命を推定する。	陽極消耗量の測定値を記録し、残寿命を推定する。
共通	洗掘、土砂の堆積	・海底面の起伏 ・洗掘傾向か、堆積傾向か	<p>a:捨石マウンドの法尻前面で深さ1.0m以上の洗掘がある。洗掘に伴い、捨石マウンドや堤体本体への影響が見られる。</p> <p>b:捨石マウンドの法尻前面で深さ0.5m以上1.0m未満の洗掘がある。</p> <p>c:深さ0.5m未満の洗掘または土砂の堆積がある。</p> <p>d:異常なし。</p>